

様式（第3条関係）

足立区立しまねっ子学童保育事業 業務評価シート

【評価対象年度】令和5年度 【自己評価】令和6年6月29日 【評価委員会】令和6年10月10日

【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり（水準クリア）：3点

水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目			
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価点	
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課
		1	施設の清掃等(施設の清潔さ) ◆日常清掃をしっかりと行い、衛生的な環境を保っているか	5 ×2	3 ×2
		2	職員配置(シフト体制・配置数・資格・雇用形態等) ◆区の規定どおりの適切な人員配置をしているか	4 ×3	4 ×3
		3	人材育成の取り組み(研修、本部との連携) ◆能力向上を図る研修等教育の実施や、業務手順の見直しを行っているか	5 ×2	5 ×2
		指定記入欄	【アピールポイント】 施設の清掃については、毎日清潔な保育室を保つため、チェックシートを用いて、除菌清掃を行っている。毎月の保育室のワックスがけ、カーテン等洗濯、エアコン掃除も徹底しており、児童が安全に過ごせるよう危険箇所がないか複数人で点検し、清潔、安全な環境を保っている。		
		担当記入欄	【改善すべき点・課題等】 区・法人内研修の他、自室で質を高めるため、ハラスメント研修やエビペン保持児童に関係なく年2回エビペン研修を実施しているが、今後も専門性の知識や保育に必要な講習に参加し、子どもの安全管理を徹底する。		
		評価記入欄	【特記事項】 適正な人員配置がなされており、職員研修についても十分に整っている。一方で医薬品の整備、保管に改善の余地があるため対応が必要である。		
		評価記入欄	【評価すべき点・課題等】		
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか（危機管理体制）		評価点	
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課
		4	施設・設備の安全性の確保 ◆設備の破損や老朽化などに注意し、定期的にチェックしているか	5 ×3	5 ×3
		5	防災への配慮 ◆防災責任者を決め防災マニュアルなどを策定しているか ◆防災・避難訓練(年2回以上)を行う等災害に備えているか	5 ×1	5 ×1
		6	防犯への配慮 ◆地域の不審者情報等に注意し、施設内外の異常の有無を確認しているか ◆施設の鍵管理マニュアルが遵守されているか	5 ×1	5 ×1
		7	登室、保育中、帰宅時の安全対策と事故対応 ◆緊急時に即応できる体制がとられているか ◆事故対応マニュアルが策定され、全職員に周知されているか	5 ×3	5 ×3
		指定記入欄	【アピールポイント】 西新井警察署と年に2回、「交通安全」と「防犯訓練」を取り入れ、より高い専門知識学び、また、施設に合った防犯対策等を再認識し、安心安全の保育に繋がるよう質の向上を目指し、継続して取り入れている。		
		担当記入欄	【改善すべき点・課題等】 職員は、普通救命講習、上級救命講習の資格を保持し、緊急時に備え、知識向上を高めている。AEDの設置が施設にないため、学校・近隣施設にAEDの設置場所は確認が取れているが、今後、緊急対応が迅速に遂行できるよう改めて職員間での連携、訓練を強化していく。		
		評価記入欄	【特記事項】 様々な自然災害等を想定した避難訓練などを行っており、大いに評価できる。		
		評価記入欄	【評価すべき点・課題等】 警察と連携した避難・防犯訓練をしており、意識の高さがうかがえる。		

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

管理状況	法令等の遵守（倫理性も含む）	個人情報保護、労働基準法等は遵守されているか。		評価点		
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
		8	個人情報保護の取り組み及び各種個人情報の管理 ◆内部規定の策定や研修の実施等により、個人情報保護を徹底しているか ◆情報セキュリティ対策は適切になされているか	5 ×2	4 ×2	×8
		9	労働社会保険諸法令遵守の状況確認 ◆「労働条件審査主要チェックシート」の項目の確認 ◆ワークライフバランスに配慮した労働環境となっているか	5 ×2	5 ×2	4.00
		10	労働環境の状況確認 ◆直近2年間の「入社後3年以内離職率」の確認 ◆団体内の常勤職員が入社後3年以上定着できているか	4 ×2	3 ×2	
		11	各種法令等の遵守 ◆研修の実施等により、コンプライアンスを徹底しているか	5 ×2	5 ×2	
		指定記入欄 管理者	【アピールポイント】 法人規定及び学童事業部の執務解説資料(スタートガイド)に拠り、適正管理(保存と破棄)を確保している。事業部の定期巡回指導・室長会議で労働環境の適正管理と維持に努めている。更に職員会議・研修の機を捉え法令厳守及び執務意欲の向上を図っている。人事労務管理では勤怠管理システム活用継続と機能改善で迅速化及び業務スリム化を促進させた。 【改善すべき点・課題等】 ①法令厳守に関する内部研修の継続及び、職員自ら課題設定できる実践方法の開発と導入 ②労務管理では職員勤務シフトの事前調整及び定期的な見直し(指導と評価)の継続 ③法令厳守では資質向上研修と併せ「職務上及び、身分上の義務」の両側面の事例研修導入と活用			
	担当記入欄 課	【特記事項】 個人情報保護やコンプライアンスに関する研修に参加し、その内容を他の職員と共有しているなど、意識の高さがうかがえる。				
	評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価点		
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
		12	計画的な管理経費の執行(安定的な運営) ◆委託料が計画的かつ適切に執行されているか	4 ×1	4 ×1	×3
		13	現金や会計書類等の管理、経理処理 ◆帳簿等会計書類が整備され、現金・通帳類が適切に管理されているか ◆適正な経理処理が行われているか	5 ×1	5 ×1	4.25
		14	経理を担当する常勤の職員 ◆常勤の経理責任者が配置されているか	5 ×1	4 ×1	
指定記入欄 管理者		【アピールポイント】 人事労務・会計業務に専任職員を充てることで、業務の一括管理と処理にスリム化が一層促進した。業務管理では事業部及び法人経理部(会計事務所)の随時指導・点検を継続し行い管理運営の適正化を確保している。財務運営・管理は法人経理への報告承認(月次報告書)に加え、支出(管理経費)状況を随時各室に示し予算の計画執行を担保している。 【改善すべき点・課題等】 ①業務の省力・スリム化促進に必要な処理ノウハウの改善及びデータDXの活用の促進 ②法人経理担当の定期指導・点検及び事業部巡回による適切な管理及び経理処理の維持と機能改善 ③経理担当常勤職員と本部経理担当との連携(指導・支援・相談等)による協働体制の整備				
担当記入欄 課		【特記事項】 経理業務の管理体制が整備されている。また、委託料も計画的に執行されている。				
評価記入欄 委員	【評価すべき点・課題等】 概ね適切に財務運営・財産管理が行われている。					

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

事業効果

事業の
事業
的
確
性

事業計画どおりのサービスが提供されているか		評価点		
		(参考) 指定管理者	(参考) 担当課	評価委員
15	日常生活の支援 ◆児童の健康管理、育成方針の作成、生活習慣が身に付けられる支援等が適切に行われているか	5 ×3	5 ×3	4.50
16	遊びの支援 ◆日常の遊び、行事、集団活動等の支援が適切に行われているか	5 ×3	4 ×3	
17	おやつ提供 ◆おやつの内容、食育、安全衛生、アレルギー対策が適切に行われているか	5 ×3	4 ×3	
18	配慮を必要とする児童への対応 ◆障がい等の種類・特性に応じた支援・対応・連携ができているか ◆虐待を疑われる場合や、特別の支援を必要とする子どもへの支援・対応・連携が行われているか	5 ×3	5 ×3	
19	職員間での保育情報の共有 ◆情報の交換及び申し送り・引継事項の徹底ができているか	5 ×2	5 ×2	
20	家庭(保護者)との連携 ◆連絡帳・おたより・保護者会・通信の交換等により、保護者との情報交換・連携ができているか	5 ×2	4 ×2	
21	地域・学校等との連携 ◆学校や地域と、情報交換・協力体制・行事の参加等により連携しているか	4 ×2	5 ×2	
指定記 管入 理欄 者	【アピールポイント】 児童が安心して過ごせる居場所提供、安心して預けられることのできる保育を意識し、児童に反映できるように日々の保育、毎月の行事を実施している。特に飼育／栽培活動、伝承遊びや手作り調理体験などに力を入れ、保護者にも保護者会を利用し、映像で普段の子どもたちの様子がみられるよう、工夫している。			
	【改善すべき点・課題等】 保護者と地域参加型行事として、「秋まつり」を実施し、地域に根付いた学童保育室を目指し、地域交流を大切にしている。日程の都合上、令和5年度は、学校休みの平日に行われたため、今後は、土曜日等を利用し、より多くの近隣の方に来ていただき、学童保育室の周知を高める他、人との関わり合いの場面を増やしていく。			
担記 当人 課欄	【特記事項】 おやつや遊びなどの日常的な支援に加え、配慮が必要な児童に対する対応も十分に整えられている。			
評価 記入 欄 員	【評価すべき点・課題等】 アレルギーがある児童にも配慮した飼育体験などすべての児童が楽しめる工夫がされている。また、児童の担任と情報を共有するなど、学校との連携もできている。保護者会を年2回開催していただきたい。			

大項目	中項目	確認項目			
事業効果	利用者の満足度（アンケート調査による）	利用者の満足を得られているか		評価点	
				(参考) 指定管理者	(参考) 担当課
				評価委員	
				×10	
		22	遊び・おやつ・生活等の工夫 ◆遊びの内容に子ども達の意見が反映されているか ◆おやつメニューについて満足しているか ◆学童生活を通して社会性が身に付くよう保育がされているか	5 ×2	4 ×2
		23	児童への接し方や保護者への説明と連携 ◆子どもの気持ちを受け止め、子どもに合わせた保育をしているか ◆子どもの様子について保護者と職員で情報共有ができているか ◆職員の態度や言葉づかいに満足しているか	5 ×2	4 ×2
		24	保育環境の整備 ◆ケガや発熱時の処置や保護者への連絡体制は十分に取られているか ◆災害時の避難・連絡体制は十分に取られているか ◆室内は整理整頓されているか	5 ×2	4 ×2
		25	個人情報保護体制 ◆個人情報保護規定の明示・遵守、利用目的の明示	5 ×2	3 ×2
		26	相談および苦情の対応 ◆保護者の相談や意見を受け止め、丁寧に対応しているか ◆学童保育室以外の相談先が保護者に周知されているか	5 ×2	4 ×2
		指定記入欄	【アピールポイント】 おやつメニューに関して、毎月の調理体験を通し、調理工程や食への楽しみ・マナー、食への関心を高めている。通常時では、補食や旬の食材、栽培活動で採れた野菜を調理して提供し、児童のリクエストも定期的に取り入れ、おやつ時間が楽しい時間となるよう最大限工夫している。		
		担当記入欄	【改善すべき点・課題等】 保育環境の整備の整備につきましては、法人内で消防、自室で警察署と連携して、合同訓練を継続し、行っている。地域との繋がりをしっかり持ち、児童が安全安心に過ごせる環境を整備し支援している。AEDが施設内に設置されていないため、対策をきちんと立て、有事の際には、迅速に行動できるよう徹底していく。		
		評記員記入欄	【特記事項】 保護者アンケートについては概ね好評であるが、個人情報保護については相対的に低い値となっているため、改善の余地がある。		
		評記員記入欄	【評価すべき点・課題等】 アンケートの回収率が非常に低く、回収に工夫が求められる。		

特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	保育の内容が工夫されている。
---------------------------	----------------

評 点	満 点	標準点	評 価 基 準						
			A+	A	A-	B+	B	B-	C
評価委員	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下
区担当課 指定管理者	270	162	243点以上	225点以上 242点以下	203点以上 224点以下	181点以上 202点以下	160点以上 180点以下	146点以上 159点以下	145点以下
得点率			90%以上	83%を超え 90%未満	75%以上 83%以下	67%以上 75%未満	59%を超え 67%未満	54%を超え 59%以下	54%以下

※「標準点」・・・評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。

評価結果	評価委員		→	→	総合評価
	得点	評価			
	238	A			
				ランクダウン	
				無	

※評価結果は評価委員会が行う。

※小数点以下は切り捨て、整数とする。

(参考) 指定管理者		(参考) 区担当課	
得点	評価	得点	評価
262	A+	241	A

【指定管理者への改善要望】

- ・保護者会を年2回開催していただきたい。
- ・保護者アンケートの回収率を上げるよう工夫していただきたい。